





水族館の話
もう聞いた？

林道一也 (16)



来週
楽しみだね

もうさっさと
行きたいよ

金城にも
行くよね？

多分まだ
水族館に行こうって話

えっ

わ、
林道くん



さー、
笑ったー

林道くん
がいー

あ、
あ、
あ、



ぜったい
矢張りしなキヤ!

ただいまー





A社との契約から手を引け。

「そもそも」

娘の命はない。

5





これ...
お台座...?

お台座...?

ああ...

だがA社との契約を
今さら取り消すことは
難しい...

差出人の
見当もつかん！

だから
お前には
ソウルナイトを
付けることにした

ソウルナイト...?

こも

依頼者の命と安全を
守るのが主な任務

超難関の
国家資格だよ



——久尚 桜深君だ

会うのは二度目だ
安心だろう

二度目……ふ、だけ……

桜深君には
転校生として

学校でも
護衛してもらおう
ノコにした

えん!!

サ……

ちほみに

外出も禁止だ

わだー！
そんなの
付けない……!!!

ダメだ！

命が組んたてかま
しれんのだぞ

だ、て

だ、て……



もうすぐ
林道くん達との
約束があるのにー!!!

カーンカーン

——転校生の

カーン

久尚 梅深
くしこす

先生



ずと海外の学校に
いたそうぞ

金城さんとは
幼なじみだそうぞ

ちがーう

仲よかったのよ

林道くんとなに

もうっ

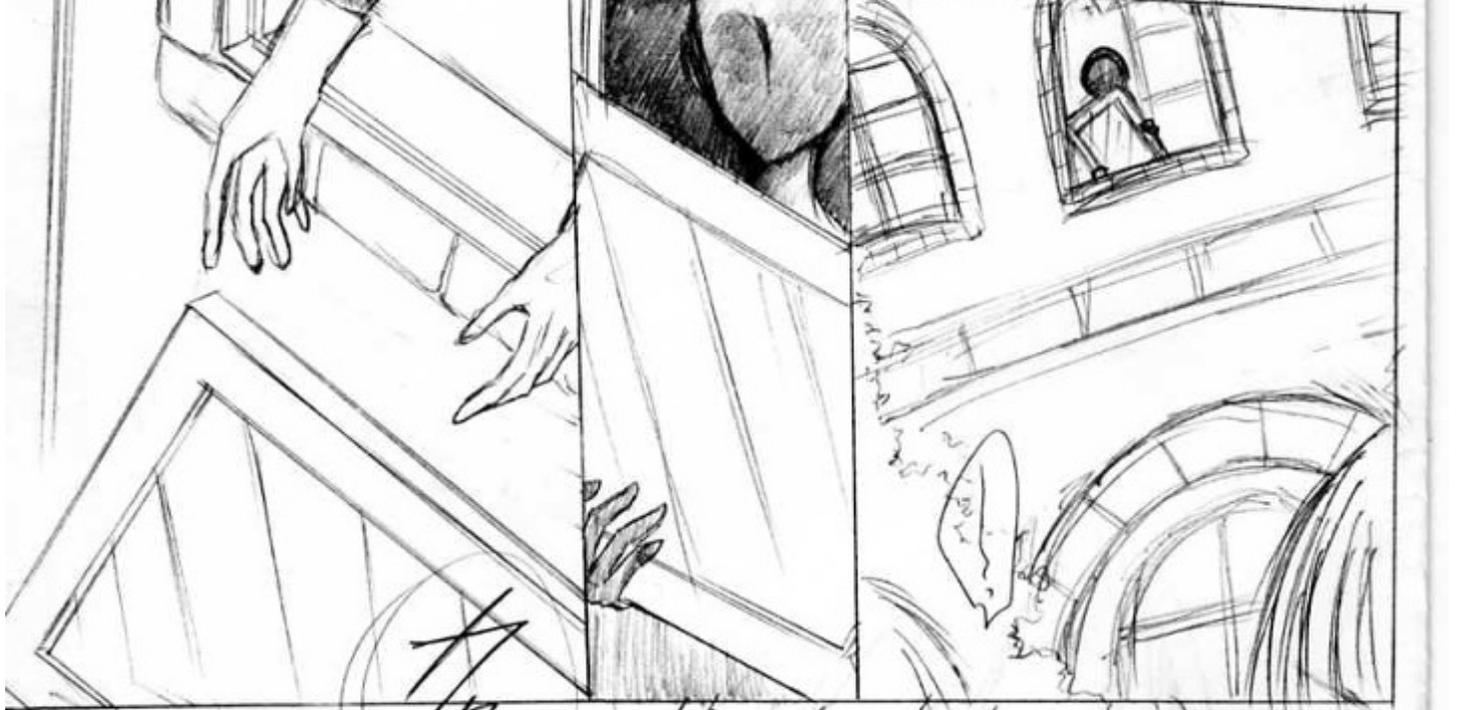
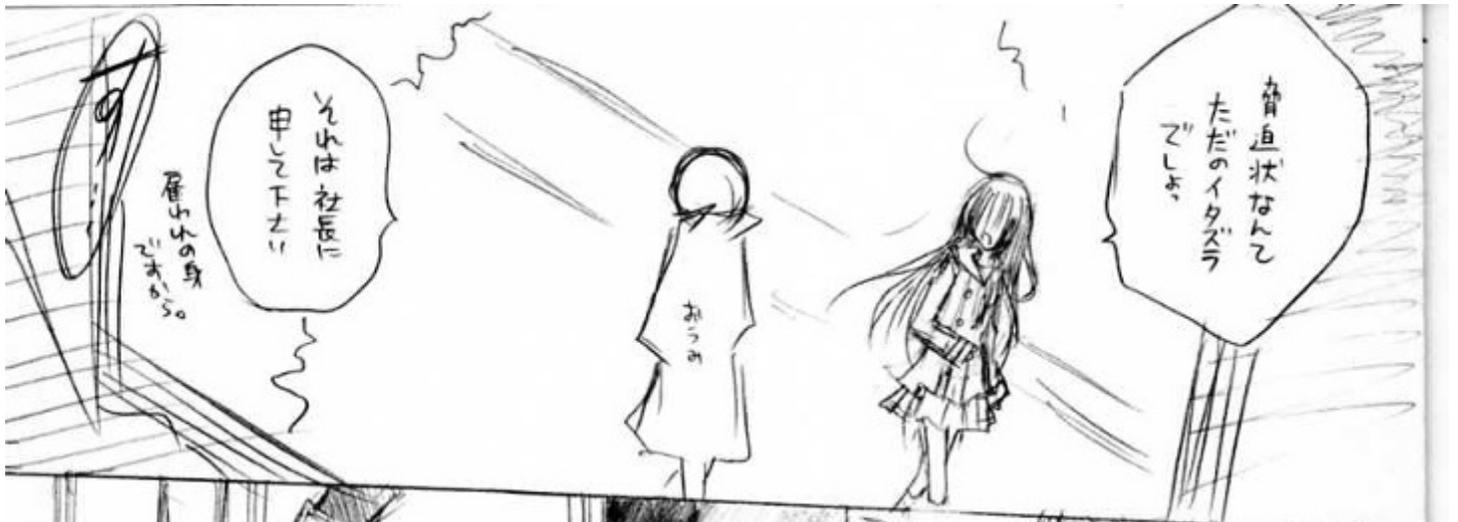
ついで
二なごさか!

④



へえ

金城さん
仲いいだね





なに

額縁が...?

危な...

トク...

平気...

何が...?

偶然...

たよね...

クク...

た...









は 橋 田 樹 (15)



うん
めずしい

自分も参加
するって...

橋田...

来たの？

はい

あー...
あいつが？





本当に

あたしを
狙ってるんだ!!

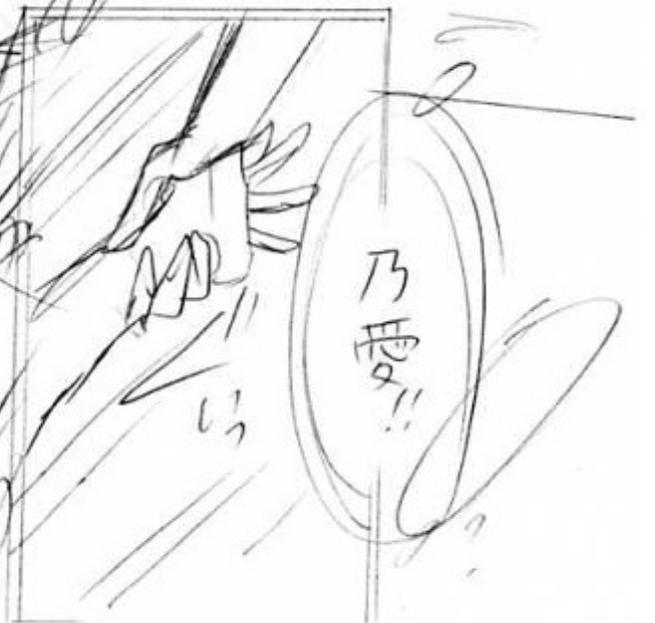
ここに犯人がいる——…

逃げろ、

ケーサツは…

桜深くん

血が…



あの時 中々くれた

男のふり —



——これは
乃愛が狙われた
とみこ

間違いないな



カチカ

乃愛!
外出は今後も
厳禁!



ま...



カチカ

お...



おたん

学校も当然
休むんだぞ

そんな...



林道くん!!?

はい...

おはたん...

え...うん
大丈夫



2人で!?
うん!!

じゃあ明日の
10時に遊園地前や!



乃愛様...

外出は禁止
ごめや

おはたん...



...
じゃあねん...

先程の電話は
誰ごめや



わ、銃...!!?

ソウルナイトは銃の所持が必至なんです

でも危ないよ...

—...えんごも

大切な人を守れるように

オレは

最強のソウルナイトになる



そらせなこ

そらせなこ

とにかく
ちんご
休んど

ちんご

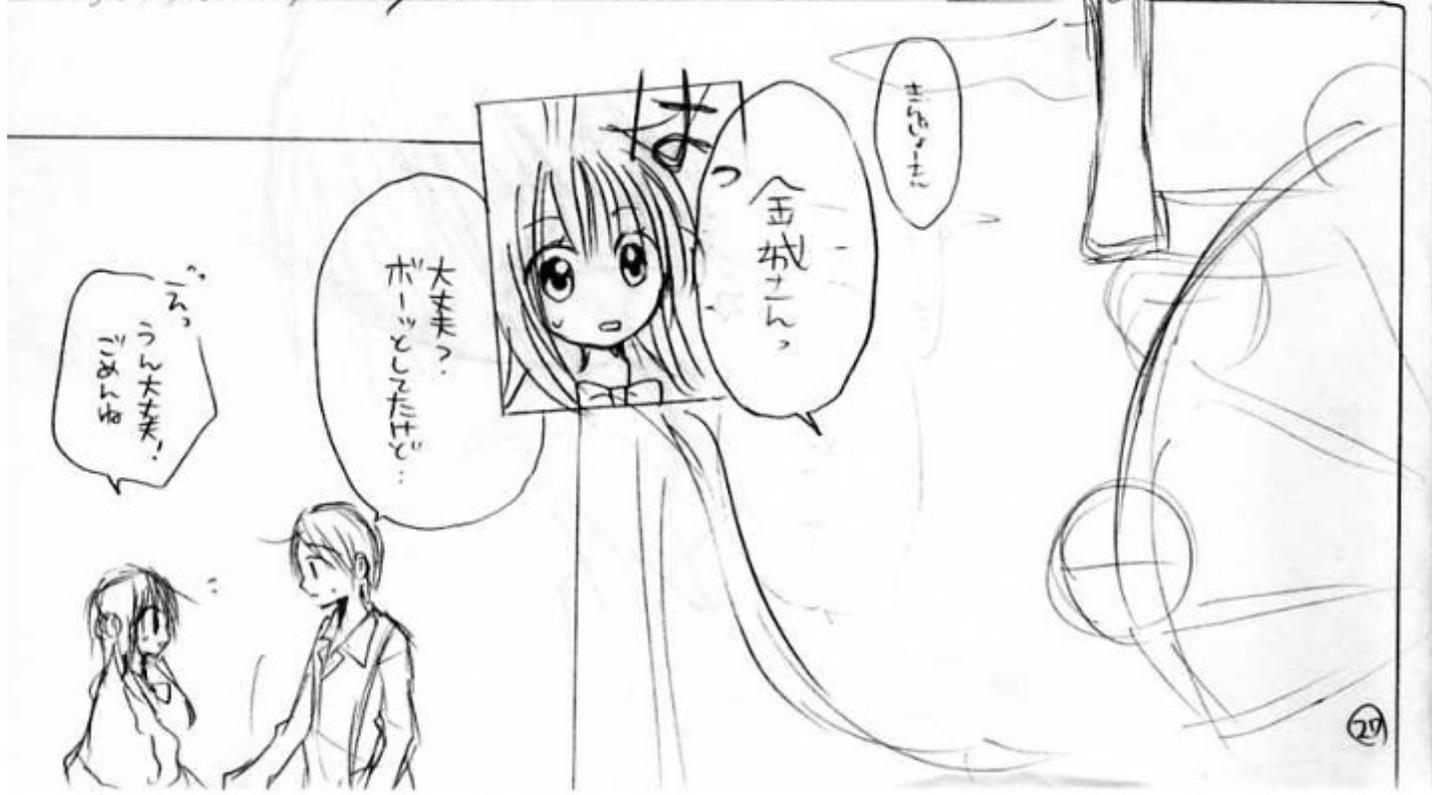
家のなか
安全だし...

ちんご...
休んど...

目か

ちんご...







乃愛!?

ま...

ガッ

橋田!!

まがい!!

うわ

お前が

犯人か!!!

何故二人も
つけてる?..

停電!!?



は...
犯人!

橋田くんの花
かいいね

林道とのデートを
邪魔して
ヤラうと...

花...を

僕は...
金城さんが
好きなのだ、

渡したくて...

こいつ

じゃない







オシの悪々々
叶えるためには

A社との契約が
必要なんだ!!

だから乃愛を
誘拐して

今度は直接
金城社長に
カ首通すんだ!!!

オシの計画を
邪魔する奴は
消す!!!

我が社が専横を
握るには
A社との契約が
必要不可欠だ...

しかし
気がついた時には
金城社長が
契約を手にした...

オシは...
世界に通用する
開発者になるんだ...



はっ
あたしの
せいぞろい……

逃
……
はっ
？
……



依頼者を
守る……

ソウルハンター
命令がアノキ



守る者が
命を授けた

そんなの

そんな風に
助かっても...

守れるものも
守れない...

4



ソウルサイト
失格だよ、

ちっとも
嬉しくない、



誰かを守る
ためには...

自分の命を
一番大事にしなきゃ
いけない!!!



まずはお前だ!!

うるさい!!

タン



何故
あたらはない!!

カチ
カチ
カチ

は

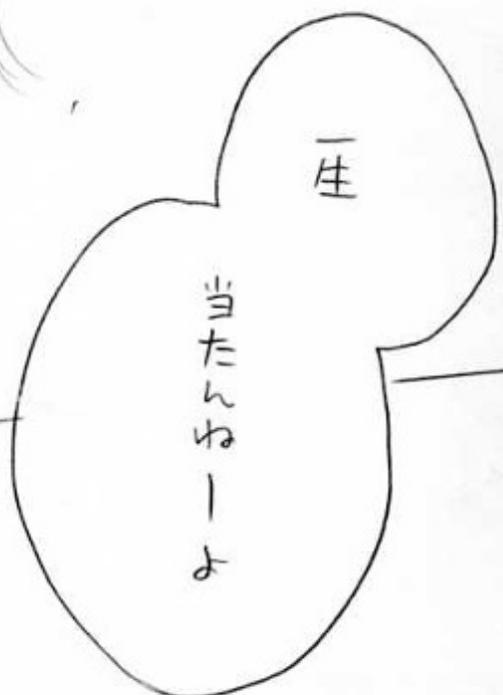
は



そんな構えじゃ

カチ

カチ



一生

当然ねーよ



補獲

完了:

あ

哥...

—— 哥の口...

手もつなごう
てきあすんご

—— 哥の口...

てきあすんご

ア?

ア?





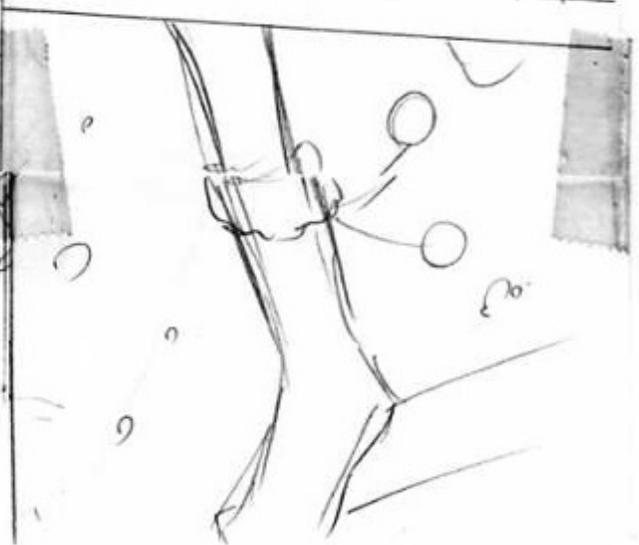
おのれ...
今日も

...
桜深くんが...

守って
くれたから...

おたが
今日も

笑って
られるんだよ





今様深君の
西親から
電話が来た...

「当分そとちご
修業してこい」

ん

...ださうだ

続けて
乃愛のソウハナイトとこ
よるこな

I continue keeping

ん

your smile ...



ソウルナイト

<http://p.booklog.jp/book/97571>

数年前に描いたネームです。

(ネームのままですみません(^▽^ ;)))

この続きの話とかあれこれ考えていたのが

懐かしいです。

今でもこのキャラクターで何か描けたらいいのになーとか

自分の中では印象に残った作品だったので、

ひっそりここに公開しました(*ω*)

...読みにくくてすみません... (今更。)

著者：花鳥

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/meluru/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/97571>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/97571>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ